

県条例（振動）記入例

※ 本届出書は、正本にその写しを一部添えて提出してください。
別記様式第2号（第8条関係）

※ 該当する部分を○で囲むか、該当しない部分を2本線で消してください（この例では該当しない部分を消しています）。

特定施設の 種類	ばい煙、粉じん、汚水 騒音、振動、悪臭
-------------	--

特定施設の構造等変更届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

※ 条例第27条第1項の規定により「変更に係る工事の開始の日の30日前まで」の届け出となっています。

大田原市長 ○〇 ○〇 様

届出者住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

〒100-0000
東京都千代田区〇〇〇

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

〇〇工業株式会社
取締役社長 東京太郎

《届出代理人が届け出をする場合の記入方法》

届出者住所 〒100-0000
東京都千代田区〇〇〇

氏名 〇〇工業株式会社
取締役社長 東京太郎

届出代理人住所 〒324-0041
大田原市本町〇〇〇
氏名 〇〇工業株式会社大田原工場
工場長 大田原次郎

※ この場合、既に提出済みの場合を除き、「届出者」から「届出代理人」への事務の委任を記入した書面（委任状）の提出が必要となります。

特定施設の

種類
種類ごとの数
構造
使用(管理)の方法
公害の防止の方法

を変更したいので、栃木県生活環境の保全等に関する条例

〔第9条 第27条第1項〕の規定により、次のとおり届け出ます。

※ 該当する部分を○で囲むか、該当しない部分を2本線で消してください（この例では該当しない部分を消しています）。

工場又は事業場の 名称	〇〇工業株式会社大田原工場 (電話番号 (0287) 〇〇-〇〇〇〇)			
工場又は事業場の 所在地	大田原市本町〇〇〇 (郵便番号 324-0041)			
△ 特定施設の構造	別紙のとおり		△ 特定施設の使用 (管理)の方法	別紙のとおり
△ 特定施設の種類 又は種類ごとの数	変更後	別紙のとおり	変更前	別紙のとおり
△ 公害の防止の方法	変更後	別紙のとおり	変更前	別紙のとおり
※ 受理年月日	年 月 日	※ 整理番号	※ 備考	

備考(省略)

(変更前)

(変更後)

(騒音・振動)

種類ごとの数・構造	別表第1に掲げる特定施設の項番号	2	2	※ 一つの事業場において複数の種類の特定施設を有している場合で、振動防止の方法を変更する対象が、そのうち一つの施設である場合には、例のように対象となる施設を明記してください。		
	特定施設の名称	圧縮機	圧縮機			
	特定施設の型式	CD-45	CD-45			
	特定施設の数					
	特定施設の規模(kw、重量 t、m ³ 、kg)					
使用の方	工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	工事完了予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	事業場(工場)の操業時間					
	1日の使用時間(時間)					
	1回の使用時間(時間)					
	1日の使用回数(回)					
	季節変動					
騒音止又はの振動の法	騒音又は振動の防止の方法の概要	直接支持基礎	直接支持基礎 (防振ゴムの追加)			
参考事項	騒音(振動)防止施設	設計施工者	〇〇建設(株)		工場全体の敷地面積 7,560m ²	
		工事予定費用	100万円			
		資金内訳	自己資金 銀行借入	100万円 万円		
		工事着手予定年月日 令和〇年〇月△日	工事完了予定年月日 令和〇年〇月▽日	使用開始予定年月日 令和〇年〇月□日		
添付書類	1 特定施設の配置図 事業場(工場)の建物の配置を明示するとともに、特定施設の位置を朱書すること(縮尺又は距離を記載すること)。 2 事業場(工場)付近の見取り図 周辺200メートルの付近図とし、付近の状況を明示するもの(縮尺又は距離を記載すること)。 3 騒音(振動)の発生及び騒音(振動)の防止に係る操業の系統を説明する書類。 4 騒音の大きさ(dB)に関する説明書。					

(6-(3)定型的添付書類)

参 考 事 項

記載上の注意 (省略)

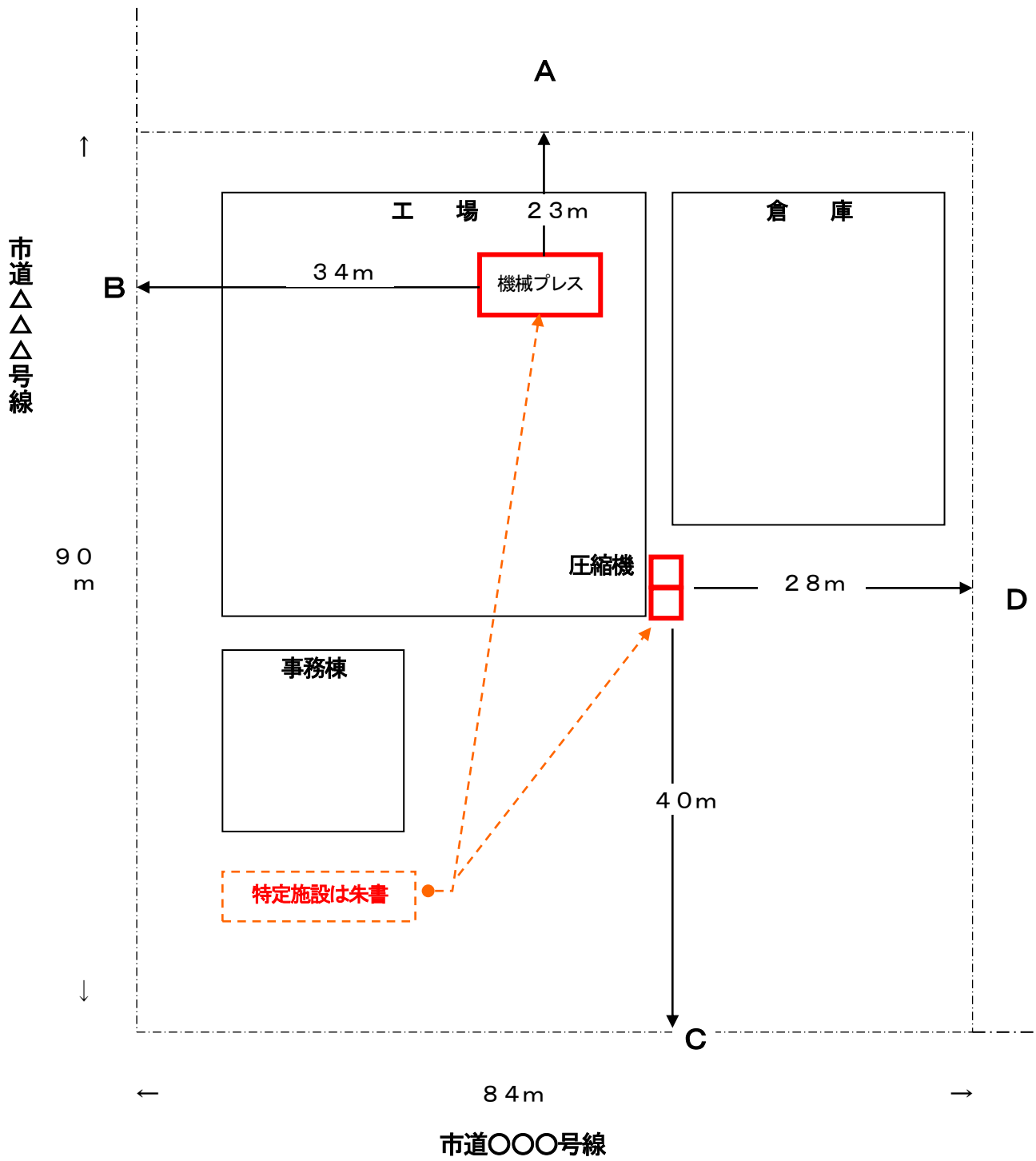
届出等担当者 (連絡先)	氏名 美原 三郎	所属 部 課 名 総務部管理課	電 話 (0287)11-1111(代) F A X (0287)11-1112
公害防止管理者	選任 ¹ 要 ² 不要	選任要 のとき 職・氏名	試験又は 資格の区分
公害防止責任者	職・氏名 総務部長 末広 四郎 ※ 県条例第50条の規定により、特定施設を設置する事業場(公害防止管理者を選任している場合を除く)は、公害防止責任者を選任する(届出不要)こととなっています。		
従業員数	〇〇〇人	主 要 製 品 名 〇〇〇部品	日本標準産業分類の 小分類番号・項目 2452 金属プレス製品製造業 ※ 総務省統計局のホームページを参照してください。
特定施設メーカー名	機械プレス 〇〇重工業(株) 圧縮機 (株)〇〇製作所		処理施設メーカー名
特定施設が関係する製造工程の概要 別紙のとおり ※ 添付書類として、特定施設が関係する工程表等を添付することとなっていない場合は、本欄に工程の概要を記入してください。			
特定施設等を 設置する土地	用途 工業専用地域	敷 地 (既存面積 面積等 (新規・増加面積) 7,560 m²	登記地目 宅地
特定施設等を 設置する建物	新築 (床面積 1,760 m²)	増改築 (床面積 m²)	
工場・事業場 当初設置年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
めっき施設の設置等 に係る事前協議	¹ 要 ² 不要	事前協議 要のとき 対象物質	協議終了年月日
排 水 先 (水質関係に係る 届出書に添付 するときのみ記載)	複数の排水口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水の排出先の用水路名 () ↓ 排水の排出先の河川名 ()		
公害防止協定	締結 ¹ 有 ² 無	締結有 のとき 今回の特定施設等の 届出に関する事前協議	¹ 要 ² 不要 事前協議 要のとき ¹ 協議済 ² 協議予定
周辺における 公害苦情等の問題	現在解決して いない苦情 ¹ 有 ² 無	有のときは その区分 ¹ ばい煙 ³ 汚水 ⁵ 騒音 ⁷ その他 ² 粉じん ⁴ 悪臭 ⁶ 振動 ()	

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 工場・事業場の平面図(建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。)
- 工場・事業場の案内図(工場・事業場に至る経路を記載すること。)
- ばい煙に関する届出書等については煙突立面図(主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。)及び使用燃料の分析表
- 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図面等

添付書類 1 特定施設の配置図

(例)

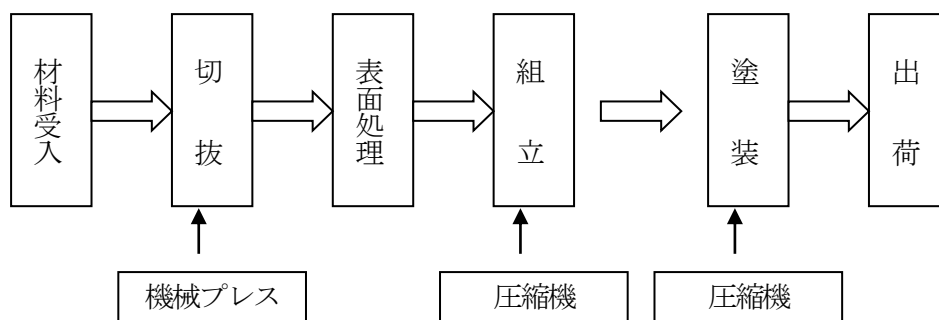


添付書類2 事業場（工場）付近の見取り図

住宅地図等付近の状況が分かる地図に、工場の敷地境界線から200mの範囲を明示した図面
(縮尺又は距離を明示すること)

添付書類3 振動の発生及び振動の防止に係る操業の系統を説明する書類

(例)



その他の添付書類 現地案内図

住宅地図等を使用するなどし、工場(事業場)所在地及びそこに至る経路が分かるような案内図

その他の添付書類 特定施設の仕様書

設置する特定施設の型式、規模、能力及び振動の大きさが分かる書類
(製造元が発行する仕様書のようなものが望ましい)

その他の添付書類 振動防止の方法を補完する書類又は資料

必要に応じ、振動防止の方法の詳細を説明したり、参考にしたりする書類又は資料